

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野	くらし分野	担当課		総務課			
	政策分野	防災・防犯	課長名		松下 成悟			
	施策	4 防災・危機管理の充実	重点施策の該当		R4	-	R5	-
施策の目的	対象	市民、来訪者		意図	自然災害などの様々な危機事象から身を守る			

施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和6年度目標	令和7年度目標
災害対策に取り組んでいる市民の割合(%)	61.7	61.5	62.5 (85.0)	(85.0)	(85.0)	(85.0)
防災訓練の参加者の割合(%)	-	-	10.12 (15.0)	(15.0)	(15.0)	(15.0)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
86.0	31.4	85.2	30.1						
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
84.3	8.4	83.4	7.6						

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度目標	6年度目標	7年度目標
自助・共助の強化	14	災害対策に取り組んでいる市民の割合(%)	61.7	61.5	62.5 (85.0)	(85.0)	(85.0)	(85.0)
自助・共助の強化	14	自主防災組織の防災活動への参加割合(%)	16.2	14.2	19.6 (30.0)	(30.0)	(30.0)	(30.0)
公助の強化	15	非常用食料などの備蓄数(食)	7,240	7,240	7,240 (7,240)	(7,240)	(7,240)	(7,240)
公助の強化	15	消防水利の充足率(%)	80.0	80.0	80.4 (81.0)	(81.0)	(82.0)	(82.0)
連携協働による防災・減災対策の推進	16	防災訓練の参加率(%)	-	-	10.12 (15)	(15)	(15)	(15)
連携協働による防災・減災対策の推進	16	災害時応援協定締結数(社)	17	19	19 (22)	(25)	(28)	(31)

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
・東日本大震災の発生以来、南海トラフ地震など巨大地震・津波の発生が懸念されるとともに、昨今では、猛烈な台風や線状降水帯による豪雨災害などにより市民の防災対策への関心は非常に高まっている。行政の災害体制の強化のみならず、自助・共助・公助の連携強化は、更に必要となる。	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題	
成 果	南海トラフ地震を想定した3年ぶりとなる震災対策訓練を夜間に実施した。自主防災組織、消防団の協力により率先避難対象地域の方は、高台へ順路を確認しながら避難、ライトの明かりをたよりの避難所の設営等、実践に沿った訓練ではあった。
現状・課題	自主防災組織への資機材の整備、地域防災リーダー育成研修参加、自主防災組織による震災対策訓練など防災対策に対する意識が高まっている。現在、進めている集落避難計画策定と校区の避難行動要支援者への対策を地域と連携を図りながら進める必要がある。
今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)
継続・現状維持	いつ起こるかわからない事態に備え常に振り返りを行いながら自主防災組織の育成強化と関係機関との連携に努める。特に高齢者や障がい者等の災害時避難行動への対策は重要である。

②-2 政策部会による振り返り(Check)（6月中に記入）

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)
継続・現状維持	【総務企画部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。